

宝くじの助成金で整備しました

「第2区」と「第6区自主防災会」は、公益財団法人長野県市町村振興協会の宝くじの社会貢献広報事業である「地域活動助成事業」を活用し、次のような備品等を整備しました。

◆第2区（一般コミュニティ助成事業）

コミュニティ活動の促進を図るため、リソグラフ、複合機、ノートパソコン、ワイヤレスアンプ、折りたたみテーブル、椅子等の購入を行い、第2区事務所に配備しました。

○事業内容

リソグラフ、複合機、ノートパソコン、ワイヤレスアンプ、折りたたみテーブル等の購入

○事業費総額 2,416,284円
（うち助成額 2,400,000円）



◆第6区自主防災会（地域防災組織育成助成事業）

有事の際における地域防災力強化を図るため、テント、デジタルトランシーバー、リヤカー等の購入を行い、第6区防災倉庫等に配備しました。

○事業内容

テント、リヤカー、ラジオ、デジタルトランシーバー等の購入

○事業費総額 2,000,000円
（うち助成額 2,000,000円）



公益財団法人長野県市町村振興協会では、市町村の振興を図るため、自主的な住民のコミュニティ活動を促進し、地域の連帯感の醸成や自治意識の向上など、市町村振興・発展に寄与することを目的に、「地域活動助成事業」を行い、自治会等のコミュニティ活動や自主防災組織等が行う地域の防災活動に必要な設備の整備に対して助成を行っています。

■問い合わせ 下諏訪町 総務課 企画係 電話27-1111（内線257）

11月は児童虐待防止推進月間です

子どもや保護者のこんなサインを見落としていませんか？

子どもについて

- ・いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある。
- ・不自然な傷や打撲のあとがある。
- ・衣服やからだがいいつも汚れている。
- ・落ち着きがなく乱暴である。
- ・表情が乏しい、活気がない。
- ・夜遅くまで一人で遊んでいる。

保護者について

- ・地域などと交流が少なく孤立している。
- ・小さい子どもを家においたまま外出している。
- ・子どもの養育に関して拒否的、無関心である。
- ・子どものけがについて不自然な説明をする。

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。



いちはやく知らせる勇気つなぐ声



✿ 児童相談所や市町村の相談窓口にご連絡ください ✿

あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。

お住まいの地域の児童相談所につながります。
※一部のIP電話からはつながりません。※通話料がかかります。



オレンジリボンには子ども虐待を防止するというメッセージが込められています。

しもすわフォトストーリー まちの話題を写真でご紹介します。

7/26
(水)

まち歩きのリゾート場所に活用 武藤工業株から町に土蔵寄贈

御田町にある武藤工業株諏訪工場から、同社敷地内にある土蔵を町に寄附していただきました。

土蔵は、下諏訪町で製糸業が栄えた明治時代に建築された貴重な建築物。

旧中山道沿いに位置しており、今後、まち歩きのリゾート場所や明治の製糸業に関するものを展示し、当時の貴重な歴史に触れることができる施設として活用していく予定です。



非常食のご飯を協力して用意する様子



7/29
(土)

ジュニア防災リーダー研修 私たちにもできることがある

昨年に続き2回目の開催となるジュニア防災リーダー研修。日本財団の方を講師に迎え開催されました。

午前中は避難所の説明を受けた後、理想の避難所を考え模造紙にまとめ、午後は大人と混ざり、一人ひとり被災者や運営側など設定された人物になりきり、避難所運営を実践しました。

子どもたちがそれぞれに「自分たちができること」を一生懸命に考え自主的に行動していました。

7/29 7/30
(土) (日)

地域防災リーダー研修 訓練から考える避難所運営

2回目の開催となる今年は、日本財団でも初の試みとなる2会場・同時進行で訓練を行いました。

1日目午後には下諏訪中学校体育館と萩倉地区公民館を使用し、避難所の運営訓練を行いました。そして、夜はそのまま会場で宿泊し、夜の避難所生活を体験しました。

2日目の朝には、避難所が統合されたという想定のもと会場を1つに移して行い、1日目の反省を活かし引き続き避難所の運営訓練を行いました。2日間ありある訓練となりました。



7/31
(月)

新たな憩いの場として 八幡坂高札ひろば内に憩いのスペースが完成

八幡坂高札ひろば（諏訪大社秋宮近く）に憩いのスペースが完成し、完成式典が行われました。当日は、町関係者や地元住民の方などが集まり完成を祝いました。

今回の整備では、3台分の駐車スペース、芝生の広場、ベンチ2基、水飲み場を設置し、大社通り側には水路から水を引き込み、ピオトープを設置しました。

新たな憩いの場として皆さまも是非ご利用ください。
※ピオトープ…野生の動植物の安定した生息地。

